令和８年度　第１回学校関係者評価委員会報告書

（評価対象期間：令和７年度）

令和８年７月

岐阜県立下呂看護専門学校

１ 学校関係者評価の実施方法および公表について

学校関係者評価の実施にあたっては、令和８年６月２日に第１回学校関係者評価委員会を開催しました。学校関係者評価委員の皆様には、「令和７年度自己評価報告書」について報告し、自己評価結果に対するご意見をいただきました。多くの貴重なご意見やご指導に対し感謝申し上げます。

評価結果は、本報告書として取りまとめ、今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、それらの質の向上に努めるとともに、ホームページ等に公表します。

２　学校関係者評価委員

安江　大輔氏　地方独立行政法人　岐阜県立下呂温泉病院　看護部長
青木　京子氏　公益社団法人　岐阜県看護協会　会長
二村　誠　氏　下呂市教育委員会　下呂市教育研究所　次長
大谷　克己氏　下呂市社会福祉協議会　会長
桂川まなみ氏　下呂看護専門学校　卒業生代表
永田　陽子氏　岐阜県健康福祉部　医療福祉連携推進課　看護対策監

３　評価結果

１）評価項目ごとの評価点

評価項目	今回の評価点	前回の評価点
Ⅰ　学校経営	４．３	４．５
Ⅱ　学科運営	４．５	４．３
Ⅲ　入学・卒業対策	３．８	４．２
Ⅳ　学生生活への支援	４．３	４．７
Ⅴ　教職員の育成	４．３	４．３
Ⅵ　管理運営・財政	４．２	４．５
Ⅶ　施設設備	４．０	４．３
Ⅷ　広報・社会貢献・地域活動	４．３	４．２
Ⅸ　独自項目（寄宿舎）	４．５	４．２
評価の平均点	４．２	４．４

評価点：　　よい…５　ややよい…４　普通…３　やや不十分…２　不十分…１

２）評価項目ごとの意見及び今後の手立て

別紙のとおり

３）総評

全９項目に対し、委員による評価の平均点は ４．２（５段階評価）であり、本校の学校運営、教育活動は概ね「ややよい」と評価をいただきました。

前回の平均点との比較では、０．２ポイント減少しました。これは、評価項目『Ⅲ入学・卒業対策』が前回より０．４ポイント減少していることが要因と考えます。入学・卒業対策については、組織として改善に向け取り組んでいきたいと考えております。その他の評価項目は「ややよい」という評価でした。委員の皆様からのご意見に対し、組織として計画的に取り組み、改善に向け取り組んだ結果と考えます。

今回の評価でいただいたご意見を踏まえ、早期に改善できることについては今年度中に対応します。また、中長期的な取り組みを要する事項については、検討のうえ、計画的に改善・向上に取り組みます。